

取扱説明書

保証の明細付

suffi サフィ

オープン棚型
引出し型
ドック型
キャスター付きボックス
ワードローブ型
高さ調整ユニット
マガジンラック

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡すときには、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

I	N	D	E	X
1.安全上の注意事項			P.2	
2.ご使用上の注意事項			P.3	
3.各機種の名称			P.3	
4.ご使用方法			P.4	
5.点検・お手入れ			P.10	
6.品質表示			P.10	
保証の明細			P.11	

1 安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。

注意の種類の規定：J O I F A (一般社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

**警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

**注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

 このマークは禁止行為を表します。  このマークは行為の指示を表します。

 上下連結、左右連結、背合せ連結をしてください。扉の開閉時に倒れてきて、けがをすることがあります。

 レイアウト変更時の移動、据付けは、ご自分でなさらずにお買い求め先の弊社担当者にお申し付けください。

 使用中に製品が倒れてきてけがをすることがあります。

 使用終了後（荷物、書類の出し入れ後）は、必ず施錠して下さい。大きな地震発生時荷物が飛び出す事があります。

 現金や貴重品を入れないでください。施錠・解錠時に暗証番号を読みとられたり、工具などで破壊されて盗難にあうことがあります。

 複数段同時に扉を開けないでください。上段の扉を開けたまま立ち上がったときに扉に当たりけがをしたり、製品の破壊の原因になります。

 スライド部分などの可動部に注油しないでください。油がたれて、床や収納物を汚したり、扉の開閉に支障をきたす原因になります。

 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。

必要換気量 (m³/h) = $\frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{ 人当りの専有面積 (m}^2\text{)}}$

〔建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。〕
(注 1) 左式の「20」は 20 (m³/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときの Co. 排出量に基づいた必要換気量です。
(注 2) 居室では 1 人当りの専有面積が 10 (m²) を超える場合は、10 (m²) とします。

 改造・分解は絶対にしないでください。

 転倒防止策を行ってください。キャビネット単体でご使用の際はウェイト（別売）を取り付けるか、壁固定・床固定を行ってください。

 非常解錠キー（別売り）は大切に保管してください。非常時に解錠ができなくなります。また、キーを使用されて盗難にあうことがあります。

 本体や棚板の上に乗ったり、もたれかかったり、扉にぶらさがったりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

 危険物（壊れ物、薬品など）を収納しないでください。人体や備品などを傷つけることがあります。

保証の明細

この度はイトーキ製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等でお困りの場合には下記イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外装表面・仕上げ	塗装及び樹脂部品の変形および褪色・摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体にかかわる破損

- 上記の保証期間は、一般オフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではありません。
- 保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。（修理によって機能の維持ができる場合のみ）
- 保証期間内でも以下の場合には有料とさせていただきます。
 - ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
 - ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
 - ・異常な環境下（高温・多湿など）でのご使用や保管による故障または破損。
 - ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

■保証書の発行

別途、保証書をご入用の場合は、お買い上げの販売店に、保証書を発行して欲しい旨をお伝え下さい。お買い上げ日は保証書に記載します。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障または破損。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■取扱説明書を紛失した場合

お買い上げの販売店までご連絡をお願いいたします。

■製品と修理（修理の範囲・修理に必要な期間）に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎ 0120-164177 □ <https://www.itoki.jp/>

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

5 点検・お手入れ

点 検

△ 注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ
使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、お買い求め先の弊社担当者にお申しつけください。

お手入れ

通常のお手入れ／柔らかい布で乾拭きしてください。
ひどく汚れた場合／中性洗剤を薄めた液を柔らかい布に浸し、よく絞って拭き取り、その後 乾いた柔らかい布で十分乾拭きしてください。

○ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんは使わないでください。表面の変色などの原因になります。

6 品質表示

		ワードローブ型 /ドック型	オープン棚型	引出し型	高さ調整ユニット			マガジンラック	キャスター付 ボックス
					引出し型	オープン型 /箱型	トレイ型		
寸法(mm)	高さ	513/965/ 1870	452.5		133			965/1418/ 1870	420
	奥行き	450						80	410
	幅	900						450	800
構造体	本体	金属〈鋼〉							
	棚板	金属〈鋼〉	-					金属〈鋼〉	-
	引手	-		ABS樹脂		-			
	トレイ	-				PS樹脂			-
表面仕上げ		ポリエステル樹脂塗装/アクリル樹脂塗装							

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

2 ご使用上の注意事項 ㊟ ㊟

㊟ このマークは禁止行為を表します。 ㊟ このマークは行為の指示を表します。

- ㊟ 棚板及びトレイには、耐荷重以上の物を載せないでください。本体の転倒や変形の原因になります。
- ㊟ ■棚板一段あたりの耐荷重(棚板全面に等しくのせた場合です)
- ㊟ 荷重は1カ所に集中させないようにして収納してください。
- ㊟ ぬれた傘や、湿気のあるものは収納しないでください。本体がサビたり故障の原因になります。
- ㊟ 直射日光が当たるところでのご使用は避けてください。変色などの原因になります。また、熱器具の付近、極端に寒い場所、多湿な場所での使用は避けください。

【一般社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)からのお知らせとお願い】

「健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い」

ここに述べる注意事項は、使用者の健康阻害を防ぐため、極めて重要です。購入以後の注意事項ですから、使用者の皆様には是非お守りいただくよう宜しくお願い申し上げます。

1. 製品購入時の注意事項／購入当初は、化学物質の飛散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行うよう心掛けて下さい。室内の換気が十分に行われないと室内の化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行／室内が著しく高温多湿となる場合(温度 28℃、相対湿度 50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行って下さい。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

(JOIFA:「VOC対策ガイドライン」より抜粋。参考資料として国土交通省住宅局パンフレット「快適で健康な住宅で暮らすために」)

最大積載質量

名称	最大積載 質量(kg)
オープン棚型	53
棚板(1枚あたり)	53
引出し型	53
引出し内蔵トレイ(オプション)	5
キャスター付ボックス	40

名称	最大積載 質量(kg)
ハンガーパイプ(ワードローブ/ドック)	10
マガジンラック(1段あたり)	5
高さ調整ユニット オープン	20
高さ調整ユニット 引出し	15
高さ調整ユニット トレイ	2

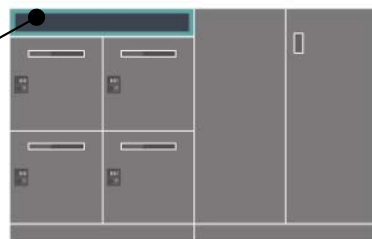
3 各機種の名称





高さ調整ユニット
オープン型
引出し型
トレイ型
箱型

マガジンラック



suffi

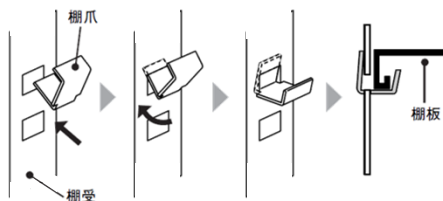
システム収納

4 ご使用方法

棚板の取付け方

1. 棚爪を取り付けます。

- ① ななめにさし込む。 ② かるく回転させる。 ③ セット完了 ④ 棚板をのせる



⚠ 注意



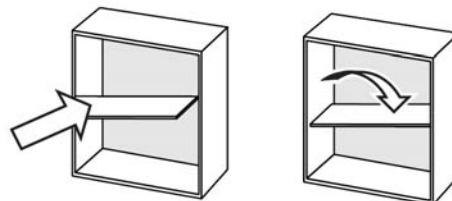
棚爪は4個とも同じ高さに取り付け、爪が棚受に確実に入っていることを確認してください。棚板が傾斜して収納物が落下することがあります。



収納物は棚板内にぎっちりと収めてください。はみ出していると開閉時に当たって、収納物や扉の破損の原因となります。

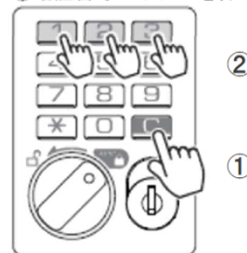
2. 棚板をセットします。

- ① 棚爪のセット後、棚板をななめにして本体の中へ入れる。 ② 回転させて落とし込む。

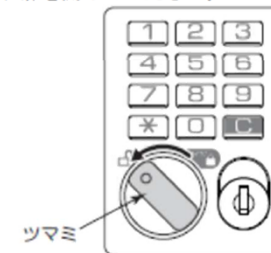


扉を解錠するとき

- 1 ①「C」ボタンを押してください。
②暗証番号のボタンを押してください。



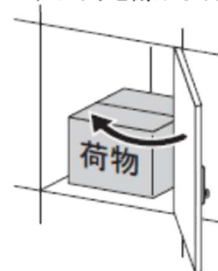
- 2 ツマミを「」まで回したまま、扉を開けてください。



※図例は暗証番号「123」の場合です。

扉を施錠するとき

- 1 扉を閉めてください。
※扉の表面を押しながら、最後までゆっくりと閉めてください。



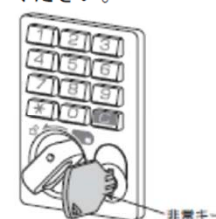
- 2 自動的にツマミが「」側に回り、かぎがかかります。(オートロック)



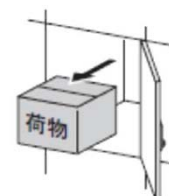
※ツマミを持たないで扉を押してください。

暗証番号を忘れたとき

- 1 非常解錠キーを差込んでください。 2 非常解錠キーを右に90度回してください。 3 ツマミを「」側に回したまま、扉を開けてください。



- 4 荷物を取出してください。 5 非常解錠キーを元の位置に戻し、まっすぐに引抜いてください。 6 扉を閉めると、自動的にかぎがかかります。



※非常解除キーでは暗証番号を検索することはできません。扉を閉める前に、「暗証番号の登録方法」の手順に従い暗証番号の再登録を行ってください。

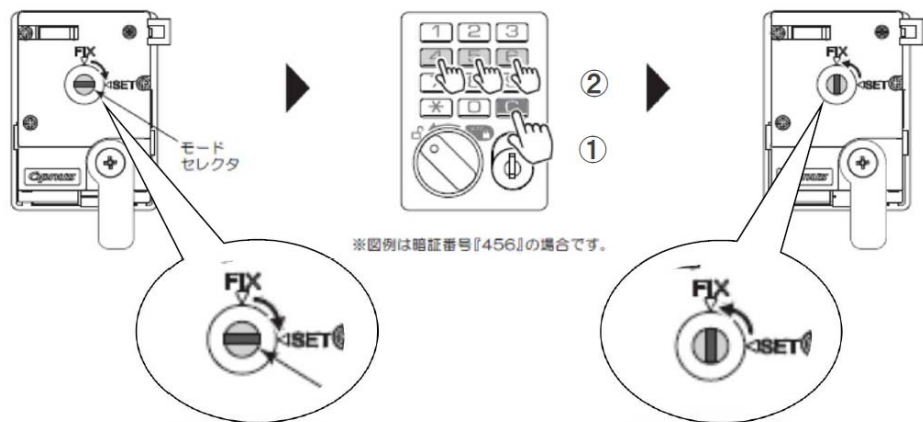
■オートロックプッシュボタン錠タイプのご使用方法

暗証番号の登録方法

《注意》

- 出荷時には暗証番号がセットされていませんので、暗証番号を押さなくても、ツマミが「」位置に回ります。必ず暗証番号を登録してからお使いください。
- 本製品は暗証番号の設定方式が『固定方式』となっております。一度記憶させた暗証番号を継続的に使用し、2回目からは設定は必要ありません。
- かぎをあけ、表面のツマミの位置が「」側にあることを確認してから暗証番号の登録をおこなってください。

- 1 錠前裏面のモードセレクトを FIX → SET に 90 度回します。
- 2 ①「C」ボタンを押してください。
②登録したい暗証番号のボタンを押してください。
- 3 モードセレクトを SET → FIX に90度回します。



《注意》

- 本製品は、扉を閉めると自動的にかぎがかかる『オートロック』仕様です。
- 暗証番号を登録後、扉を閉める前に、登録した暗証番号が押されているか再度確認してください。
- 暗証番号として【0】～【9】と【*】の計11個のボタンを使用できますが、番号の重複はできません。
- ボタンを1つでも押さないと暗証番号は登録できません。安全上3～5桁の暗証番号の設定をおすすめします。
- ボタンを押す順番は関係ありません。
- 【1】→【2】→【3】も、【3】→【2】→【1】も同じ暗証番号となります。
- ボタンを押した間違っ場合は【C】ボタンを押して一旦クリアしてください。
- 全てのボタンがクリアされますので、もう一度最初から番号を押し直してください。
- より安全にご使用していただくために、暗証番号は定期的に変更することをお勧めいたします。
- モードセレクトの操作はゆっくり、無理な力を加えず、90度以上回さないでください。
- 誤った操作は、錠前の機構部分の破損の原因になります。

引出しの開け方・閉め方

開け方

扉や引出しを開ける時は、引き手に手をかけてゆっくり開けてください。

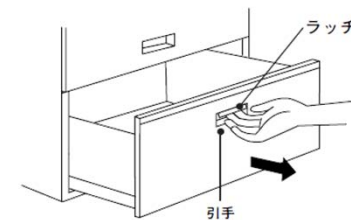
引き手以外の場所を持って操作をすると、けがや破損の原因となります。

閉め方

扉などを閉める際は、完全に閉めるようにしてください。完全に閉まっていないとラッチ機構ははたらきません。

●ラッチ機構とは

地震などの振動による扉や引出しの飛び出しを防止します。耐震用ラッチは引き手部に内蔵されており、引き手を引くことで解除されます。

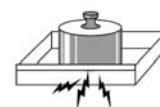


*引き手の形状は機種によって異なります。

⚠注意

- ❌ 扉、引出し、引戸などを強い力で押したり物をぶつけたりしないでください。本体の破損、故障の原因になります。
- ❌ 扉裏に手をまわさないでください。扉裏にある施錠機構などに手をはさんで怪我をすることがあります。
- ❌ 天板上に物を載せる場合にはオプション天板をご使用ください。扉や引出しの開閉ができなくなることがあります。

高さ調整ユニット トレイ型

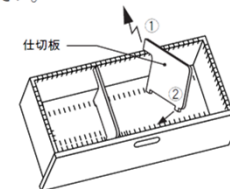


トレイの開閉は、静かに行ってください。

仕切板の取付け方

■引出しA4フォルダー用仕切板

- ① 付属の仕切板の、突起が1コの方を、後ろ側の穴になめらかにさし込んでください。
- ② 引出し底面の穴に、仕切板下部の突起をはめ込んでください。



シリンダー錠の開け方・閉め方

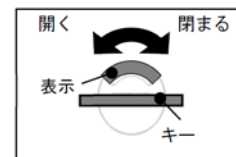
- 開け方：キーを左へ180度回転させると、扉が開けられます。
(キーが止まるまで回転：表示は青色)

- 閉め方：キーを右へ180度回転させると、扉がロックされます。
(キーが止まるまで回転：表示は赤色)

- キーには表裏の向きが無く、どちらの向きで差し込んででも使用できます。

- ① キーの操作は、鍵穴が水平になるまで、しっかりと止まるまで回した状態まで行ってください。途中の状態でキーを無理に引き抜こうとすると、鍵の破損の原因になります。

- ❌ キーを差込んだまま、開閉しないでください。鍵の破損やキーの紛失の原因になります。
- ❌ 施錠状態にしたまま、扉を閉めないでください。本体や施錠機構が壊れることがあります。
- また、キーの閉じ込めなどが起こることがあります。
- ❌ スペアキーを本体内部に入れて保管・施錠しないでください。



■ダイヤル錠タイプのご使用方法

ダイヤル錠の操作

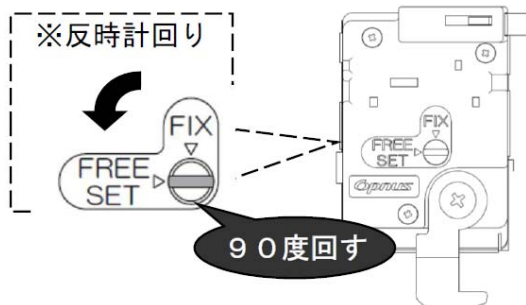
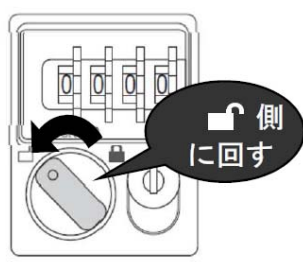
納品時には『固定方式』で設定されています。

ダイヤルは【0、0、0、0】、ツマミはCLOSEに設定されています。

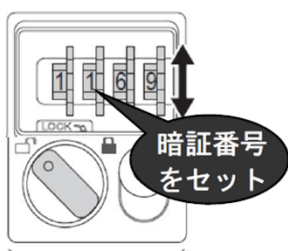
ダイヤルを【0、0、0、0】のまま、ツマミをOPENに回し、扉を開けてください。

暗証番号の登録方法

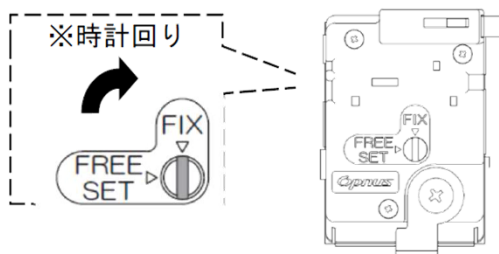
- 1 ツマミが 側にあることを確認してください。
- 2 ダイヤル錠裏面のモードセクタを、FIX → FREE SET に90度回します。



- 3 4桁の登録したい暗証番号に合せます。



- 4 モードセクタを、FREE SET → FIX に90度回します。



- 表面のツマミを 側に回し、登録した暗証番号のとおり施錠できることを確認してください。
 - より安全にご使用していただくために、暗証番号は定期的に変更することをお勧めいたします。
 - モードセクタの操作はゆっくり、無理な力を加えず、90度以上回さないでください。
- 必ず暗証番号を合せて、ツマミを 側にした状態でモードセクタの操作を行ってください。
誤った操作は、錠前の機構部分の破損の原因になります。

自由方式への変更方法

本製品は暗証番号の設定方法が、『固定方式』（納品時）と、『自由方式』の切替えが可能です。

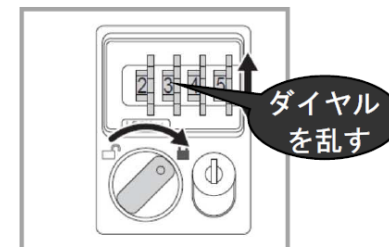
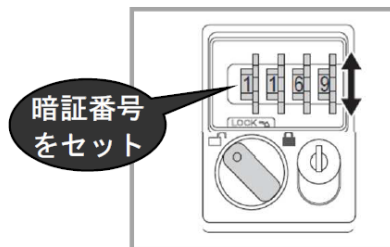
固定方式・・・一度記憶させた暗証番号を継続的に使用し、2回目からは設定は必要ありません。

自由方式・・・使用のつど暗証番号を設定し、施錠します。

- 1 ツマミが 側にあることを確認してください。
- 2 ダイヤル錠裏面のモードセクタを、FIX → FREE SET に90度回します。
- 3 設定終了です。任意の暗証番号のとおり施錠できることを確認してください。

扉を施錠するとき

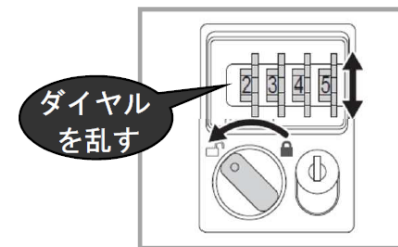
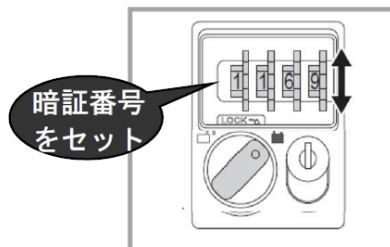
- 1 ツマミが 側にあることを確認してから扉を閉め、暗証番号をセットします。
- 2 ツマミを 側に回して、ダイヤルを乱すと施錠されます。



- ① ツマミを 側にする前に、必ずダイヤルが暗証番号になっていることを確認してください。違う暗証番号で 側にし、ダイヤルを乱してしまうと、解錠できなくなります。
- 固定方式の場合、設定した暗証番号以外では、ツマミを回すことはできません。

扉を解錠するとき

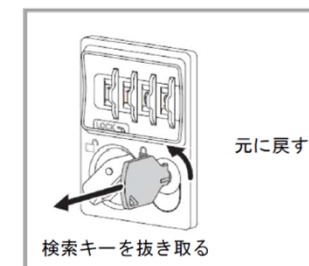
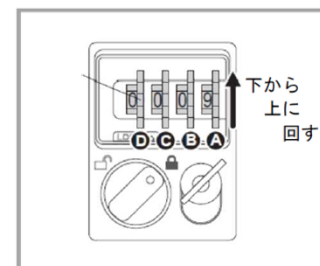
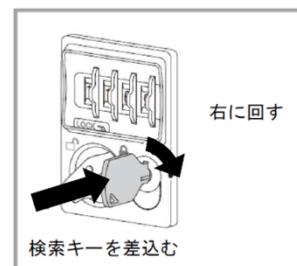
- 1 ダイヤルを暗証番号にセットします。
- 2 ツマミを 側に回すと解錠されます。解錠後はダイヤルを乱してください。



- 解錠後は暗証番号が表示しています。必ずダイヤルを乱して、暗証番号の漏洩にご注意ください。

暗証番号を忘れたとき

- 1 内筒に検索キーを差し込んで、右に止まるまでキーを回します。
- 2 右側から（A→B→C→D）の順に、下から上にダイヤルを回していくと、セットした暗証番号でダイヤルが止まります。
- 3 検索キーを元に戻して抜き取ります。ツマミが 側に回れば検索完了です。



検索キーは別売りです。詳しくは担当者にお問い合わせください。